



時の将軍家光は、花火に大変興味をお持ちであった方。幕府の火薬製造所がある岡崎(愛知県)の技術者に研究させ、花火を楽しんでいたと言ふ。この風潮は諸大名や江戸の町民にも波及し、いち内に花火売りが出現する等、年中行事としてこのころ定着した。

以後、両国の川開き花火には、両国橋をはさんで上流が玉屋、下流が鍵屋と分担し競演したと言う。夏の代名詞「風物詩・花火」。

日本の打ち上げ花火は精巧華麗さ「世界一」とも言われ、本年も職人たちが毎夜、腕を競い合う。

○ご寄附は各位のご芳賀によります。七月十四日まで受付しておりますのでよろしくご協力をお願い申し上げます。

(受付商工会)

第十九回、二宮納涼花火大会のお知らせ。
☆開催日、平成四年七月二十五日(土)。高波雨天の場合、八月一日(土)。時間、午後七時三十分から八時四十五分まで。

○ご寄附は各位のご芳賀によります。七月十四日まで受付しておりますのでよろしくご協力をお願い申し上げます。



第32回通常総代会
商工会商業振興資金特別会計承認の件。

「本総会に先立ち、会員と来賓に対する深い感謝の意を表した後、挨拶を頂いた。

日本は長期に亘り平成景気を堅持してきた。昨年より減速傾向にあったが、近く低迷を脱し、早期回復を望むと述べた。

中小企業の取り巻く環境は依然厳しい、

日本は当商工会30周年の意義ある年であった。5部会を発展させ、三つの特別委員会を設置した。今年も引き続き活発なる推進をしたい

今年五月に、全町商業経営者の結集である県下でも類のない、二宮町商店連合協同組合の設立。二宮町商店地協同組合の団地建設も進み来年度完成する。一方、県園芸試験場跡地高度利用の件等々、課題も多くある中に、各事業共、着実に前進している。会員の弛ない研鑽が基礎にある。更に地域商工業の基盤確立と当商工会の発展に

事務局より説明がなされ、逐次上程され、各議案共、慎重審議の結果原案通り満場一致、可決承認された。承認された議案は次の通り

第1号議案・平成三年度事業実績報告書並びに收支決算書、貸借対照表、財産目録承認の件。

第2号議案・平成三年度二宮町商工会商業振興資金特別会計承認の件。

ついて、監事の森徳好氏より、商工会組織に関する法律に基づき

業務内容及び会計帳簿等適正であるとの監査報告があつた。

第3号議案・平成四年度事業計画並びに收支予算(案)承認の件。

第4号議案・予算変更範囲承認の件。

議題は1号議案より5号議案と

二時三十分より二宮町商工会会議場と来賓の列席を賜わり、第三十二回通常総代会が開催された。

まず、司会者脇政雄氏より、本会開催に充分な定数と、有効成立する旨の報告がなされ、副会長の長谷川好里氏より、開会の言葉、続いて商工会長林勇太郎氏より、挨拶を頂いた。

日本は長期に亘り平成景気を堅持してきた。昨年より減速傾向にあったが、近く低迷を脱し、早期回復を望むと述べた。

中小企業の取り巻く環境は依然厳しい、

日本は当商工会30周年の意義ある年であった。5部会を発展させ、三つの特別委員会を設置した。今

年も引き続き活発なる推進をしたい

今年五月に、全町商業経営者の結集である県下でも類のない、二宮町商店連合協同組合の設立。二宮町商店地協同組合の団地建設も進み来年度完成する。一方、県園芸試験場跡地高度利用の件等々、課題も多くある中に、各事業共、着実に前進している。会員の弛ない研鑽が基礎にある。更に地域商工业の基盤確立と当商工会の発展に

對する深い感謝の意を表した後、挨拶を頂いた。

日本は長期に亘り平成景気を堅持してきた。昨年より減速傾向にあったが、近く低迷を脱し、早期回復を望むと述べた。

中小企業の取り巻く環境は依然厳しい、

二宮町商店連合協同組合役員の一覧

役職名	氏名	事業所名
理事長	内山 章	㈱ウチヤマ酒店
副理事長	高橋 宏行	(有)高橋精肉店
"	坂本 孝也	(有)さかもと
専務理事	和田 和文	よしい
理事会計	高野 卓雄	高野薬局
理事	井上 富夫	㈱みやびきもの
"	伊藤 昌治	二宮サンワ薬局
"	関 雅夫	関商店
"	原 忠	やさい。くだもの・つけものの店 原
"	原 幸夫	原精肉店
"	西山 克巳	(有)西山商店
"	原 昭一	(有)原徳米店
"	原 浩	原鉄製錠工業(有)

役職名	氏名	事業所名
理事	高原 煉	江戸藤
"	金井 忠宏	金井ラジオ店
"	越野 敏克	越文鮮魚店
"	小島 治	丸芳商店
"	内海 伸了	(有)魚三商店
"	田辺 邦良	(有)田辺商店
"	脇 精吾	ワキドライ
監事	杉崎 孝和	(有)松屋靴店
"	市川 雅康	靴のいちかわ
"	長谷川 好里	(有)熊澤屋
"	市川 正平	おしゃれの店イチカワ
"	伊勢 敬永	伊勢(有)
"	足立 隆市	写真のあだち

二宮町商店連合協同組合設立す



内山 章

二宮町商店連合協同組合設立総会が五月二十日(水)、二宮町商工会館三階ホールで開催された。総会は、来賓として町役場を始め関係機関などを招き、定款・規約の承認、初年度収支予算(第1回)役員の選任等、十三議案を審議し、組合設立まで一年間研究を重ね、任意組合である二宮町商店会連合会を発展解散させ、他県でも類似の二宮地域統合の法人組織が誕生した。

今後の活動は、基本方針に基づき、組合員相互扶助の精神により、地域に愛される二宮町商業をめざし積極的な事業展開を図る。

会では、從来にも増して時代の先取りをイメージして、地域特性を生かした企画で近隣地域に新風を

吹きこもるという意気込みである。

事業の概要

- 共同宣伝及び販売促進に関する事業
- 商店街施設の設置並びに管理運営に関する事業
- 金融事業商工会を通じての運営に関する事業
- 教育及び情報の提供に関する事業

バブルセロナ五輪



貯蓄共済は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。

商工会特別委員会等の動き

★産業廃棄物処理対策委員会

六月十一日(木)商工会3F、午後2時より二時間四十五分にわたり、産業廃棄物処理対策に対する研究会を開催した。

○受入先・二宮町長及び二宮町議会議長

○陳情審査の結果、平成4年3月二十六日(水)の議会に於て、了承と決定された。

○内容・私たち、町民生活の保護と安

全確保の為に、公営又は第三セクター方

式の駐車場を二宮駅周辺に設置願う等々

○受入先・二宮町長及び二宮町議会議長

○陳情審査の結果、平成4年3月二十六日(水)の議会に於て、